

子育て支援に関するアンケート調査にご協力ください

日頃より、市政全般にわたり、ご理解ご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

本市では、乳幼児期から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすいまちづくりに努めています。

このたび、子ども・子育て環境のさらなる充実を目指すため「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、ニーズ調査を実施することといたしました。

このニーズ調査は、就学前（0～5歳）のお子さんとその保護者を対象にお願いするものです。ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成31年2月

佐野市長 岡部正英

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご記入は、お子さん※の保護者の方にお願いします。氏名は記入しないでください。
※調査対象となるお子さんは、封筒の宛名のお子さんが対象となります。
- 2 ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理いたします。
- 3 何らかの事情により、ご本人（お子さんの保護者の方）が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- 4 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 5 アンケートの回答には1時間程度かかりますが、ご協力をお願いします。
- 6 ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、平成31年2月21日（木）までに、通所（園）先にご提出ください。また、就園されていない方は調査票を同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函ください。切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。
- 7 記入にあたって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

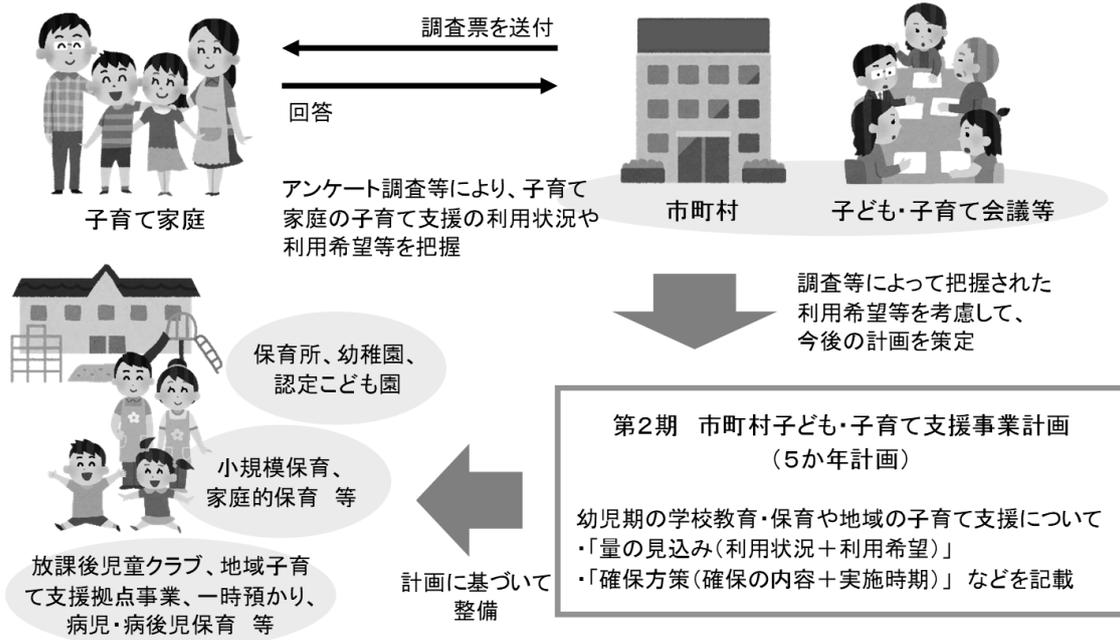
調査に関するご質問、ご意見は…

佐野市子ども福祉部 子ども課

電話：（0283）20-3023までお問い合わせください。



いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問14までは家庭での教育を含めた広い意味、問15以降は幼稚園等における幼児期の教育の意味で用いています。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。（1つに○）小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。

- | | | | |
|------------|-------------------|-------------|-------------|
| 1. 佐野小学校区 | 2. 天明小学校区 | 3. 植野小学校区 | 4. 界小学校区 |
| 5. 犬伏小学校区 | 6. 犬伏東小学校区 | 7. 城北小学校区 | 8. 旗川小学校区 |
| 9. 吾妻小学校区 | 10. 赤見小学校区 | 11. 石塚小学校区 | 12. 出流原小学校区 |
| 13. 田沼小学校区 | 14. 田沼小学校区（あそ野学園） | 15. 吉水小学校区 | |
| 16. 栃本小学校区 | 17. 多田小学校区 | 18. 戸奈良小学校区 | 19. 三好小学校区 |
| 20. 山形小学校区 | 21. 閑馬小学校区 | 22. 下彦間小学校区 | 23. 飛駒小学校区 |
| 24. 葛生小学校区 | 25. 葛生南小学校区 | 26. 常盤小学校区 | 27. 氷室小学校区 |
| 28. わからない | 町名 | 町 | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|------------------------------------|---|------|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ | 問9-1 | へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ | 問9-1 | へ |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ | 問9-2 | へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ | 問9-2 | へ |
| 5. いずれもない | ⇒ | 問10 | へ |

問9で「1」、「2」(祖父母等の親族にみてもらえる)に○をつけた方のみ

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 身体的負担が大きく心配である |
| 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9で「3」、「4」(友人・知人がいる)に○をつけた方のみ

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 身体的負担が大きく心配である |
| 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. いる ⇒ 問10-1 へ | 2. いない ⇒ 問11 へ |
|-----------------|----------------|

問10で「1. いる」に○をつけた方のみ

問10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------------------------|-------------------|--------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設 (地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO | 5. 保健所・保健センター | |
| 6. 保育士 | 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 | 11. その他 () |

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

お子さんの保護者の就労状況について

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親(1つに○)【父子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム*で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒	(1)-1	へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒	(1)-1	へ
3. パート・アルバイト等*で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒	(1)-1	へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒	(1)-1	へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
⇒離職した主な理由は、出産・育児ですか。 ア. はい イ. いいえ	⇒	(2)	へ
6. これまで就労したことがない	⇒	(2)	へ

※フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(1)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週あたり [] 日	/	1日あたり [] 時間
----------------	---	-----------------

(2)父親(1つに○)【母子家庭の場合は記入不要】

1. フルタイム*で就労しており、育休・介護休業中ではない	⇒	(2)-1	へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	⇒	(2)-1	へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	⇒	(2)-1	へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	⇒	(2)-1	へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
⇒離職した主な理由は、育児ですか。 ア. はい イ. いいえ	⇒	問13 または 問14	へ
6. これまで就労したことがない	⇒	問13 または 問14	へ

※フルタイム:週5日・1日8時間程度 / パート・アルバイト等:フルタイム以外

(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

(2)-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(数字を記入)

1週あたり [] 日	/	1日あたり [] 時間
----------------	---	-----------------

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(あてはまるもの5つまで○)

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. 自宅の近く | 2. 子どもが将来通う小学校のある居住地区内にあること |
| 3. 職場の近く | 4. 駅の近く |
| 5. 兄弟姉妹が通っている | 6. 夜間や休日、延長保育を実施している |
| 7. 乳児保育を実施している | 8. 病児や病後児保育を実施している |
| 9. 障がい児保育を実施している | 10. 施設・設備が清潔で整っている |
| 11. 送迎サービスを行っている | 12. 給食を提供している |
| 13. 駐車場がある | 14. 友人・知人の評判(口コミ) |
| 15. インターネットでの評判 | 16. 利用に係る費用が安い |
| 17. 園長・幼稚園教諭・保育士・職員
スタッフ等の対応や園の印象がよい | 18. 創意工夫を生かした教育・保育を実施している |
| 19. 行事が充実している | 20. その他() |

問18 安心・安全な保育・教育を期待するのに施設に求める重要なポイントはどのようなことですか。(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 経験豊富な保育士がいる | 2. 保育士の配置が充実している |
| 3. 看護師が配置されている | 4. 障がい児対応やアレルギー対応を行っている |
| 5. お昼寝の見守り体制などが整っている | 6. 給食を自園調理で実施している |
| 7. こどもの発達に応じた教育・保育を行っている | 8. 保育参観・公開保育を積極的に行っている |
| 9. 自己評価・外部評価を行っている | 10. 苦情・相談体制が整っている |
| 11. その他() | |

問19 2019年の10月から、3歳から5歳までの子どもの保育園・幼稚園・認定こども園の基本的な利用料は無償化になる予定です。(幼児教育、保育の無償化。上限額あり。)

幼児教育、保育の無償化(3～5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料、0歳から2歳児の利用料は住民税非課税世帯を対象に無償化)になったら、平日の教育・保育の事業の利用意向(問16で回答した内容)は変わりますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 変わらない | 2. 変わる |
| ⇒問16の選択肢の番号を選択して全て記入() | |

問20 幼児教育、保育の無償化(3～5歳児の保育園・幼稚園・認定こども園の利用料無償化)がなされることで、あなたの家庭で起こりうると思うことを回答してください。(それぞれ1つに○)

	1. あてはまる	2. あてはまらない (変化はない)	3. わからない
①子どもを預けて働きに出る	1	2	3
②就労時間が延びる	1	2	3
③地域活動に参加できるようになる	1	2	3
④さらに子どもをもうける	1	2	3

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問21 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター「ゆめぼけっと」「ぴよぴよルーム」など)を利用していますか。(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

1.	地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	
	1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度	
2.	その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名: _____)	
	1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度	
3.	利用していない	

問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。(1つに○、数字を記入)

1.	利用していないが、今後利用したい	
	1週あたり [] 日 もしくは1か月あたり [] 回程度	
2.	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	
	1週あたり [] 日 もしくは1か月あたりさらに [] 回程度	
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①ママパパ学級(ファミリー学級)	1	2	1	2	1	2
②保健センターによる育児相談	1	2	1	2	1	2
③赤ちゃんふれあいルーム	1	2	1	2	1	2
④子育てこころの相談・ことばの相談	1	2	1	2	1	2
⑤家庭教育に関する学級・講座	1	2	1	2	1	2
⑥教育相談センター・教育相談室	1	2	1	2	1	2
⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放「すくすく広場」など	1	2	1	2	1	2
⑧佐野市子育て情報誌	1	2	1	2	1	2
⑨子育て支援センター「ゆめぼけっと」「ぴよぴよルーム」など	1	2	1	2	1	2
⑩利用者支援事業「みらい」	1	2	1	2	1	2
⑪女性の再就職相談	1	2	1	2	1	2

問28 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

利用希望・利用目的	日数	
1. 利用したい	合計 [] 日	⇒ 問28-1 へ
ア. 私用 (買物、習い事等)、リフレッシュ目的	年間 [] 日	
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	年間 [] 日	
ウ. 不定期の就労	年間 [] 日	
エ. その他 ()	年間 [] 日	
2. 利用する必要はない		⇒ 問29 へ

問28で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問28-1 問27の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業 (地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問29 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないこと(預け先が見つからなかった場合も含みます)はありましたか。
(あてはまるものすべてに○、数字を記入)

有無・対処方法	泊数		
1. あった		⇒ 問29-1 へ	
ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	年間 [] 泊		
イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	年間 [] 泊		
ウ. イ以外の保育事業を利用した (認可外保育施設、ベビーシッター等)	年間 [] 泊		
エ. 仕方なく子どもを同行させた	年間 [] 泊		⇒ 問30 へ
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 [] 泊		
カ. その他 ()	年間 [] 泊		
2. なかった		⇒ 問30 へ	

問29で「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ

問29-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

問30または問31で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方のみ

問32 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(数字を記入)

[] 年生

問33 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(それぞれ1つに○、数字を記入)

(1)土曜日

1. 小学校[]年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

(2)日曜・祝日

1. 小学校[]年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

問34 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。(1つに○、数字を記入)

1. 小学校[]年生までは利用したい ⇒利用したい時間帯 []時から []時まで
2. 利用する必要はない

育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度について

問35 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ1つに○、取得していない理由を記入)

(1)母親	(2)父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(育児休業中である)	2. 取得した(育児休業中である)
3. 取得していない	3. 取得していない
取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)	取得していない理由(あてはまる番号をすべて記入)

↑ ○をつけるのではなく、番号を記入してください ↑

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 7. 保育所(園)などに預けることができた 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他(母親 | <ul style="list-style-type: none"> 2. 仕事が忙しかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
|--|---|

問35で「2. 取得した(育児休業中である)」に○をつけた方のみ(該当しない方 ⇒ 問36へ)

問35-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1)母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒	問35-2	へ
	2. 現在も育児休業中である ⇒	問35-4	へ
	3. 育児休業中に離職した ⇒	問36	へ
(2)父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒	問35-2	へ
	2. 現在も育児休業中である ⇒	問35-4	へ
	3. 育児休業中に離職した ⇒	問36	へ

問35-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問35-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ数字を記入)

(1)母親	実際の復帰時期 [] 歳 [] か月	希望の復帰時期 [] 歳 [] か月
(2)父親	実際の復帰時期 [] 歳 [] か月	希望の復帰時期 [] 歳 [] か月

問35-2で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ

問35-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1)希望より早く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

① 母親	1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
② 父親	5. その他 ()	
	1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	5. その他 ()	

(2)希望より遅く復帰した方(それぞれあてはまるものすべてに○)

① 母親	1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
	3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他 ()
② 父親	1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
	3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. その他 ()

問35-1で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

問35-4 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ1つに○)

(1)母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
(2)父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

子育て支援施策全般について

問36 お住まいの地域の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に1つに○をつけてください。(1つに○)

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2	3
		4
		5

問37 佐野市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

1. そう思う	⇒問37-1へ
2. どちらかというと思う	⇒問37-1へ
3. どちらかというと思わない	⇒問37-2へ
4. そうは思わない	⇒問37-2へ
5. わからない	⇒問38へ

問37で「1 そう思う」または「2 どちらかというと思う」とお答えの方

問37-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の人や知人が何かと助けてくれる	2. 家から近いところで働けるので仕事と子育てが両立しやすい
3. 教育環境がよい	4. 住宅事情がよい
5. 自然環境がよい	6. 子育てについての情報を得やすい
7. 子育てについて相談できる場が身近にある	8. 保育サービスが充実している
9. 子どもの遊び場が多い	10. 子育てについて職場の理解がある
11. その他 ()	

問37で「3 どちらかというと思わない」または「4 そうは思わない」とお答えの方

問37-2 その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○)

1. 地域の人や知人の助けがあまりない	2. 近くに仕事が少なく、仕事と子育ての両立がむずかしい
3. 教育環境に不満がある	4. 住宅事情に不満がある
5. 自然環境に不満がある	6. 子育てについての情報が得にくい
7. 子育てについて相談できる場が身近にない	8. 保育サービスが不足している
9. 子どもの遊び場が少ない	10. 子育てについて職場の理解が少ない
11. その他 ()	

問38 身近な地域で、子育てに関するどのような活動が充実したら、より子育てしやすいまちになるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てをする親同士で話しができる仲間づくりの活動)
2. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる活動	
3. 不意の外出や親の帰りが遅くなったときなどに子どもを預かる活動	
4. 子どもにスポーツや勉強を教える活動	
5. 地域の伝統文化を子どもに伝える活動	
6. 子どもと高齢者との世代間交流活動	
7. 子育て家庭の家事を支援する活動	
8. その他 ()	
9. 特にない	
10. わからない	

問39 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 専門的な機関が行う相談の場
2. 子どもについて何でも相談できる総合的な窓口
3. 電話やインターネットなど匿名で相談できる場
4. 身近な地域で気軽に相談できる場
5. 同年齢の子どもを持つ者同士の相互の相談・情報交換の場
6. 子育て経験者による体験に基づいた子育て相談の場
7. 家庭訪問による相談
8. その他 ()
9. 特にない

問40 お子さんを子育てするうえで、地域の人に望みたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい
2. 「いまだきの親は」など、一方的に批判しないでほしい
3. 子どもがよくないことをしているときは、積極的に叱ってほしい
4. 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい
5. 育児などで困ったことがあった場合に相談にのってほしい
6. 子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい
7. 「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい
8. 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてほしい
9. その他 ()
10. 特にない
11. 地域の人にあまり関わってほしくない

問41 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、今までに気になったことはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達や障がいに関する事
2. 子どもの食事や栄養に関する事
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がないこと
7. 専門的な相談先がわからないこと
8. 子育て仲間がないこと
9. 子どものしつけや教育に関する事
10. 子どもの基本的な生活習慣が身につけていないこと
11. 子どもの教育費のことが心配であること
12. 他の保護者との関係
13. 保育園や認定こども園の先生との関係
14. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関する事
15. 子どもの登園拒否などの問題について
16. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
17. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
18. 配偶者・パートナーと子育て・教育に関して意見が合わないこと
19. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見目が気になること
20. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
21. 子どもを叱りすぎているような気がする事
22. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
23. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
24. その他 ()
25. 特にない

問42 あなたは、子育てについてどのような協力をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や友人等の子等の面倒をみたい
2. 子育て支援に関する地域の活動に積極的に参加したい
3. 家族や地域からの要望や機会があれば協力していきたい
4. 協力したくない
5. わからない
6. その他 ()

問43 子育て支援環境充実のためには、どのような支援策が必要だとお考えになりますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
2. 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
3. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
4. 子育てに困った時に相談したり情報を得たりできる場を作ってほしい
5. 妊娠から出産、その他育児に関することの総合的な相談窓口があると良い
6. 保育園を増やしてほしい
7. 幼稚園を増やしてほしい
8. 認定こども園を増やしてほしい
9. 放課後児童クラブを増やしてほしい
10. 放課後子ども教室を増やしてほしい
11. 保育園・幼稚園や認定こども園、学校などにかかる出費負担を軽減してほしい
12. 誰でも気軽に利用できる民間等による保育サービスがほしい
13. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
14. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面も配慮がほしい
15. 残業時間の短縮や育児休暇の取得促進など、働き方改革を推進してほしい
16. 企業に子育て世帯への支援の充実を働きかけてほしい (子育て世帯の転勤の負担など)
17. 子育てについて学べる機会を作ってほしい
18. その他 ()



問44 子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、平成31年2月21日(木)までに通所(園)先にご提出ください。

また、就園されていない方は、調査票を同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函ください。

切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。